

平成 16 年度 秋期 システムアナリスト 午後 解答例

この解答例は、独立行政法人 情報処理推進機構 情報処理技術者試験センターが公表しているものです。著作権は、同センターにありますので、その点ご注意ください。

問 1

設問 1

- 仕入販売事業 事業の取扱高が高まることや売上高が増大することなどの事項を、適切に記述していること。
- 加工食品事業 品質の高い原材料の調達が可能となることなどの事項を、適切に記述していること。

設問 2

- 仕入部門 週次生産計画に基づく世界各地からの食材の安定仕入れなどの事項を、適切に記述していること。
- 生産部門 加工食品事業で使用可能な素材選択や形状加工業務の標準化、新たな業務に基づく標準原価の設定などの事項を、適切に記述していること。
- 販売部門 加工食品事業の調達計画と連動した週次販売計画の立案などの事項を、適切に記述していること。

設問 3 加工食品事業が仕入販売事業から調達する原材料の社内価格の決定方法などの事項を、適切に記述していること。

*

問 2

設問 1

- (1) 高機能部品の事業部において、在庫や収益など財務面の改善ができることについて、適切に説明していること。
- (2) 計画サイクルの変更や情報の共有によって、顧客満足度の改善ができることについて、適切に説明していること。

設問 2

- 本社営業部が作成する販売計画の課題のうち、次の二つについて、適切に記述していること。
- ・顧客の使用見通しを生産部門に正しく伝えること
 - ・生産計画のサイクルに合わせた販売計画の作成

設問 3

- 販売会社がもつ問題を解決するための次の二つの施策について、適切に記述していること。
- ・販売会社の責任で、顧客に対して正しい納期回答ができるようにする。
 - ・顧客の使用見通しの変動を販売計画に適切に反映し、精度を高める。

*

問 3

設問 1

- (1) 軽故障の種類ごとの、故障の発見から修理完了までの許容時間など、判断基準を設定することについて、適切に説明していること。
- (2) 電力消費量の統計や冷却器の霜取りなど、節電対策上で有効な業務について、適切に記述していること。

設問 2

検討範囲に挙がっていないもので、RFID を利用することによって効果のある固定資産管理などの業務を挙げ、その期待効果も適切に記述していること。

設問 3

故障発生件数や平均修理時間など、業務委託の有効性を具体的に検証できるデータについて、適切に記述していること。

問 4

設問 1

RFM（最近、多頻度、高額）のそれぞれについて、適切に記述していること。

- ・最新旅行日（Recency）
- ・累計旅行回数（Frequency）
- ・累計旅行金額（Monetary）

設問 2

次のようなシステム機能について、適切に記述していること。

- ・選択可能な宿泊施設、オプション旅行を検索し選択する。
- ・カスタマイズした内容に基づいて、旅行日程及びその料金を算定する。

設問 3

次のような顧客の抽出方法について、適切に記述していること。

- ・誕生日や記念日などから、旅行を考えるタイミングにある顧客
- ・顧客の趣味・興味から、特定イベントにヒットする顧客

注：この解答例に関するメールでのご質問には、応じかねます。あしからずご了承ください。